

□活動紹介

□令和5年度の活動

1 「人権の花」運動

神戸市内の10校の小学校において「人権の花」運動を実施しました。児童の皆さんが思いやりの花を咲かせてくれました。



星和台小学校での植栽の様子

2 スポーツ連携事業

ラグビー人権教室（10月）、サッカー人権教室（10月）

令和5年度のラグビー人権教室は神戸市立榎野台小学校、サッカー人権教室は神戸市立西郷小学校で行いました。

ラグビー人権教室では、人権擁護委員から人権についての話があり、続いて、コベルコ神戸スティーラーズのアカデミーコーチと一緒にプログラムに取り組んでもらい、思いやりや理解し合う気持ちが大切であることを感じてもらいました。

サッカー人権教室では、人権擁護委員の話を聞いた後、ヴィッセル神戸のコーチ4名から、フェアプレーの大切さについて教えてもらいました。



西郷小学校でのサッカー人権教室の様子

3 ユニバーサル事業

車いすバスケットボール人権教室（11月）、シッティングバレーボール人権教室（11月）
令和5年度の車いすバスケットボール人権教室は神戸市立丸山ひばり小学校、シッティングバレーボール人権教室は神戸市立神戸祇園小学校の児童を対象に行いました。

これらのスポーツは、障害のあるなしにかかわらず、一緒に競技できるパラスポーツです。
それぞれの教室に参加した児童の皆さんは、各競技のルールにもすぐ順応し、素晴らしいプレーを見せてくれました。

教室を通じて、チャレンジすることの大切さ、人への思いやりについて改めて考える機会になったようです。



丸山ひばり小学校での車いすバスケットボール人権教室の様子

4 心かよわす親子映画大会（8月）

令和5年度は「ボス・ベイビー ファミリー・ミッション」を上映しました。上映前には、法務省が作成した人権啓発動画を投影し、人権擁護委員が人権の大切さについて話をしました。



こどもの人権SOSミニレターを紹介する様子



「ヘイトスピーチ、許さない。」の動画を投影

5 街頭啓発活動（12月）

12月4日から10日の「人権週間」に合わせて、令和5年12月5日に元町1番街商店街で街頭啓発活動を行いました。

Jリーグ・ヴィッセル神戸のクラブマスコット「モーヴィ」を一日人権擁護委員に委嘱し、ヴィッセル神戸ガールズ応援ユニット「ヴィッセルセレイア」、法務省人権イメージキャラクター「人KENまもる君」「人KENあゆみちゃん」、人権擁護委員らとともに、商店街を通行される方々に人権尊重の大切さを呼び掛けました。

